

小平市在宅医療介護連携推進協議会ニュースレター

■令和2年度の活動について

新型コロナウイルス感染拡大により、在宅医療介護連携推進協議会の事業・活動についても中止や見直しを余儀なくされています。今後の研修等の実施については状況を見ながら判断します。

「小平で安心して 生きていく」ために、会わなくても支えあう、会わなくても力を合わせる関係を築いていきたいものです。

大変な時期ではありますが、みんなでつながり乗り越えていきましょう。

●現在、実施中・検討中の活動

- 在宅療養連携推進マニュアルの配布*1
- ニュースレター発行
- 新型コロナウイルス感染拡大に関する緊急アンケート



*1 昨年度、連携部会では在宅療養連携推進マニュアルを作成しました。ケアマネジャーから医師への連絡票等が載っています。近々、市のホームページに掲載します。市で配布もしています。是非、ご覧ください。

■新型コロナウイルス感染症に関する情報について

インターネット上に掲載されている情報をいくつかご紹介します。

新型コロナウイルスに、まず自分が感染しない、患者・利用者の感染させない、そして、そのとき可能なケアに全力つくすためにも、情報を得て学んでいきましょう。

- 在宅ケアにおける新型コロナウイルス感染対策について 日本ケアライアンス 4月22日版
(<https://www.jhhca.jp/covid19/action/>)
日本在宅ケアライアンスは、「在宅医療推進のための共同声明」(2015年)に賛同した在宅医療に深く関わる15団体(当時、現在は19団体)によって設立された、在宅医療を普及・推進させるための専門職団体による連合体です。
- 介護施設等における新型コロナウイルス感染疑い発生時の対応フロー・チェックリスト
東京都新型コロナウイルス感染症対策医療介護福祉サービス等連携連絡会(協力:全国保健施設協会)
令和2年4月10日版
(<https://www.tokyo.med.or.jp/17543>)
- 在宅医療における新型コロナウイルス感染症対応 Q&A 一般社団法人日本在宅医療連合学会
(https://www.jahcm.org/assets/images/pdf/COVID-19_Q&A.pdf)
日本在宅医療連合学会は2019年(令和元年)5月1日日本在宅医学会と日本在宅医療学会が合同して誕生しました。ホームページに標記の資料の他にもCOVID-19関連情報を掲載しています。
- 介護保険最新情報 厚生労働省
(<https://www.wam.go.jp/gyoseiShiryou/detail-list?bun=020060090>)
厚生労働省から各都道府県、市区町村等の介護保険担当課等に通知される「介護保険最新情報」に新型コロナウイルス感染症に関連するものが多数あり、ワムネットに掲載されています。ワムネットは、福祉・保健・医療の情報を総合的に提供している情報サイトです。独立行政法人福祉医療機構が運営しています。

*濃厚接触者の定義が4月22日に変更されています

濃厚接触者の定義から私たちが学ぶこと コロナ専門家有志の会

(<https://note.stopcovid19.jp/n/n7bef9991fb56?gs=f452cb47af97>)

一般向けに分かりやすく書かれています。

■令和元年度の活動紹介

令和元年度に行った主な事業をご紹介します。

令和元年度は『「小平で安心して いきて、いく」人生の最終段階～看取りを支えるために』をテーマに、「広げる・つながる・深める」活動を行いました。

<協議会総会>

	日付	内容	参加者数
第1回	5月22日	新メンバーの紹介、平成30年度の活動報告、令和元年度の活動	81人
第2回	12月7日	在宅療養・在宅看取りについて	81人

<多職種連携研修>

	日付	内容	参加者数
第1回	10月19日	「ACP」を通して本人の想いを支える	(西地区)67人
第2回	2月15日	～それぞれの役割と連携を考える～	(東地区)63人

<テーマ研修>

	日付	内容	参加者数
第1回	6月7日	ヘルパーのための「ターミナルケア」基礎編	(東地区)18人
第2回	6月21日	～看取りのケアの困りごと、一緒に考えてみませんか～	(西地区)28人
第3回	10月8日	終末期の食形態と摂食方法を学ぶ(実践編)	58人
第4回	11月29日	人生の最終段階におけるリハビリとは?実践編	67人
第5回	2月1日	終末期における服薬サポートを学ぶ～明日から使える知識と技術～	42人

<市民セミナー>

	日付	内容	参加者数
第1回	10月4日	人生の終わりについて考えてみませんか～看取りのための基礎知識～	43人
第2回	1月25日	人生最期の1か月 ～からだとこころにおこること～	181人

<認知症フェス2019事業>

	日付	内容	参加者数
第1回	11月16日	～在宅医療・介護～ つながるカフェ	105人

第2回協議会総会では、医療と介護の関係者が集まり、小平市で在宅療養や在宅看取りを広めるには何が必要かグループワークを行いました。

まず初めに、なぜ広まらないのかの意見交換を行い、その対応策のアイデアを出し合いました。

今後、在宅療養や在宅看取りを広めていくためには、市民の方に在宅療養の仕組み等の知識を持っていただくほか、もしバナゲームの体験会などを通して“死”について考える機会をつくること、また、関係者間がよりよく連携していくことが必要との意見が出されました。

ここで出された意見を参考にして、今後の活動の企画を行っていく予定です。



＊もしバナゲームは、あなたと大切な誰かが「もしものときのための話し合い(＝もしバナ)」をする、きっかけを作るためのゲームです。

(発行) 令和2年6月 小平市在宅医療介護連携推進協議会

(問合せ) 小平市医師会 ☎042-343-8260 小平市高齢者支援課 ☎042-346-9847